



シンコーエネルギー株式会社大崎発電所立地協定調印式！

4月12日（金）、役場にて『シンコーエネルギー株式会社大崎発電所の設置に伴う立地協定調印式』が行われました。

シンコーエネルギー株式会社は、株式会社渡邊組（曾於市）を母体とする渡邊組グループの一員で、平成24年6月に設立され、大崎発電所は志布志市に続く2カ所目の建設で、西持留集落内にパネル4500枚を設置し、年間発電量は113万キロワット時（一般家庭300世帯相当）を見込んでいます。

代表取締役社長の渡邊さんは、「利用度の低い土地を活用し、環境にやさしい電力を地域に提供したい。」と話されました。



▲写真左から渡邊紘起社長と東町長



提案公募型事業を活用して『まちづくり勉強会』を開催！

3月23日（土）、野方改善センターにて、野方公民分館主催の『まちづくり勉強会』が開催されました。

講師に（公財）アサヒビール芸術文化財団顧問の加藤種男さんを迎え、『アサヒアート・フェスティバルから見たアートとまちづくりの効用、まちづくり事例紹介』というテーマで、『徳島県神山町』と『島根県海士町』のまちづくりの紹介がありました。

また、講演会後ワークショップが行われ、参加者から「祭りやその他のイベントもひとつのアートということで、伝統や行事を大切にし、地域活性化に繋がれば」と話されていました。



▲まちづくりについて語る講師の加藤種男さん



新入学児童に『いかのおすし』で防犯対策！

4月17日（水）、志布志地区金融機関防犯協議会（会長：枝松伸夫さん）から4月に入学した全児童に防犯標語『いかのおすし』入りの下敷きが寄贈されました。

これは、春の地域安全運動の一環で地域の防犯意識の高揚を図るため今回初めて行われたものです。

【いかのおすし】

- いか・・・知らない人について『**いか**』ない
- の・・・知らない人の車に『**の**』らない
- お・・・危なかったら『**お**』おごえをだす
- す・・・その場から『**す**』ぐに逃げる
- し・・・何かあったらすぐに『**し**』らせる



▲枝松会長から下敷きが寄贈されました